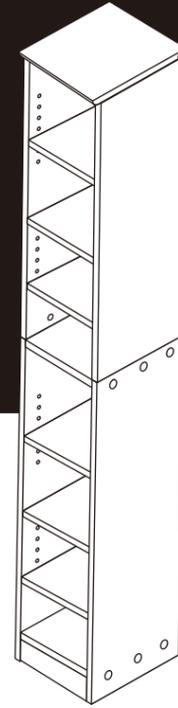


書棚 1825

【共通取扱・組立説明書】

JAN : 4549509 261148 (ナチュラルエルク) **F4** 4549509 261209 (ホワイト) **F10**
 4549509 261261 (ブラウン) **F16**



「安全上のご注意とお願い」

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を長く安全にご使用いただくために、使用前にこの取扱・組立説明書を最後まで読み、正しくお使いください。
 なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでも利用できる所に大切に保管してください。用途以外で使用した場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねます。

！ 使用上の注意

- 本製品は室内用です。本来の用途以外には使用しないでください。
- 棚板に物を置く際は、1点に集中的に荷重がかからないようにバランスよく物を置いてください。踏み台としてのご使用は絶対にしないでください。
- 移動する際は、棚に物が無い状態で移動してください。
- 火気の近くに設置しないでください。本製品や収納物の破損や火災の原因になります。
- 直射日光が当たる場所や高温多湿の場所等では使用しないでください。カビ、変形、変色等の原因になります。
- 設置する床面がフローリングや畳等のキズが付きやすい場所の場合は、カーペット等を敷いて保護してください。
- 汚れを落とす際は、薄めた中性洗剤を使用してください。アルコール・ベンジン・磨き粉などは使用しないでください。また、シンナーなどは色落ちの原因となりますので使用しないでください。

！ 警告

- お子様が本製品に乗ったり、遊ばないように注意してください。ケガや破損のおそれがあります。
- 水平な場所に設置して使用してください。水平ではない場所での使用は転倒し、ケガや破損のおそれがあります。
- 踏み台としての使用は絶対にしないでください。ケガなどの原因となります。
- 開封の際、製造時に使用した塗料などの臭気が発散する場合があります。化学物質等に敏感な方は、アレルギー症状をおこす可能性もありますので、組立て中、設置直後は、室内の換気を十分におこなってください。
- 各部がきちんと組立てられているか使用前に必ずご確認ください。組立てが不十分ですと、使用中に破損や転倒し、ケガや収納物、周囲の物を破損させるおそれがあります。また、ときどきゆるみが出ていないか確認してください。
- 地震などで家具が倒れ、ケガをすることがありますので、建物の壁・床・天井等に市販の固定用金具や固定部材で、しっかりと固定してください。

部品明細 ※組立てる前にあらかじめ、部品が揃っているかを確認してください。

[A] 下部側板×1 	[D] 上部側板×1 	[G] 中板×1 	[K] 本体用ネジ×12 	[Q] 背板留め×12
[B] 下部側板×1 	[E] 天板×1 	[H] 棚板×6 	[L] 木ダボ×18 	[R] 背板留めネジ×12
[C] 上部側板×1 	[F] 底板×1 	[I] 幕板×2 	[M] カムロック×8 	[S] 転倒防止板×2
		[J] 背板×2 	[N] カムロックピン×8 	[T] 転倒防止板止めネジ×4
			[O] 棚受けピン×24 	[U] 接着剤×1
			[P] シール×12 	

※プラスドライバーを用意してください。

組立方法

- 注 組立て上の注意**
- 本体や床にキズがつかないように、必ず毛布等で床面をカバーして組立ててください。
 - 手指を挟まないように注意してください。また、ケガをしないよう軍手などを着用して組立ててください。
 - 平らな場所で作業してください。
 - 組立ては必ずお二人で行ってください。

1 それぞれの棚板に [L] 木ダボ、[N] カムロックピンを取付けます。
 (プラスドライバーを使用してください。)
 ※[L] 木ダボは、[U] 接着剤を塗布して取付けてください。

2 [I] 幕板を [F] 底板に取付けます。
 ※1で取付けた木ダボに [U] 接着剤を塗布して取付けてください。

3 [A] 下部側板に2で取付けたものと [G] 中板を [K] 本体用ネジで仮留めします。
 (プラスドライバーを使用してください。)

4 [J] 背板を入れます。

5 4に [B] 下部側板を取付け、[K] 本体用ネジで本締めをします。この時、3で仮留めした [K] 本体用ネジも本締めをします。(プラスドライバーを使用してください。)

6 **5** で組立てた上に [C] 上部側板と [D] 上部側板を [M] カムロックで取付けます。

カムロックの△をカムロックピンの向きと合わせ、奥まで差込みます。

プラスチックドライバーを使用してカムロックが止まるまで回す。

7 [J] 背板を差込みます。
6 で組立てた上に、[E] 天板を [M] カムロックで取付けます。

カムロックの△をカムロックピンの向きと合わせ、奥まで差込みます。

プラスチックドライバーを使用してカムロックが止まるまで回す。

[E] 横からの図
←正面
角が丸くなっている方が正面になります。

8 本体を起こします。
[Q] 背板留めを [R] 背板留めネジで図のように取付けます。
(プラスチックドライバーを使用してください。)

ネジはバランスよく留める。

9 好みの位置に [O] 棚受けピンをはめます。
[P] ネジ隠しシールを貼ります。

[O] 棚受けピンを取付ける。

10 [H] 棚板を取付けて完成です。

[S] 転倒防止板の使用方法

お客様へ

- ①柱などの、しっかりした木部に付属の木ネジを使って完全に締めてください。
- ②家具・壁へは、必ず芯材のある所に取付けてください。
(家具へは拡大図のように端から20mm以内に取付けてください。)
- ③樹脂性ですので自由に曲がりますが、できるだけたるみのない様にお使いください。

※バンド2本で引っ張り強度は約100kgです。
※折り曲げにより、白化しますが、引っ張り強度には影響ありません。

壁の断面図

コンコン
ペコペコ

取付け例 1
鴨居等
家具
20mm以内

取付け例 2
鴨居・壁などへ
家具

取付け例 3
20mm以内

設置方法・点検

- 使用する前に、必ずヒビ割れ・ゆがみ等、異常がないことを確認してください。
- 火気の近くには設置しないでください。
- 必ず水平を保てる平らな場所に設置してください。
- 設置場所・商品使用によっては、床にキズがつく場合がございますので、板・布等で床材を保護するようにしてください。
- 設置後の移動は、物を収納したまま、載せたままでは行わないでください。
- 直射日光が当たる場所や高温多湿の場所などでは使用しないでください。商品のカビ、変形、変色等の原因になります。
- 床面がフローリングや畳などの場合は、カーペット類を使用して床面の保護を行ってください。
- ボルト・ネジ・可動部分の取付けが十分になされているか、ゆるみがないかをときどき点検、確認をしてください。
- 本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。アルコールや磨き粉等は使用しないでください。

品質表示

サイズ：(約) 幅 245× 奥行 305× 高さ 1,800mm
 本体重量：(約) 14kg
 耐荷重：棚板 (約) 10kg (棚板 1 枚あたり)
 表面材：プリント紙化粧繊維板
 構造部材：ネジ、棚受けピン、カムロック、カムロックピン/スチール
 背板止め/ポリプロピレン
 ダボ/木

INSPECTION LABEL	
QC PASS QC-1	QC PASS QC-1
外観	パーツ

